

下水道の雨水貯留施設と雨水ポンプ施設の整備効果

【施設整備状況】

- 東京都の区部には**56か所**の**雨水貯留施設**と**70か所**の**雨水ポンプ施設**が稼働

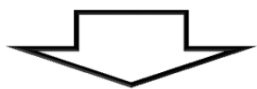
【台風19号における施設の稼働状況】

- 雨水貯留施設の合計容量は**約60万m³**
- 全体の**貯留率は約6割**
(8か所の貯留施設がほぼ満杯)

【主な満杯の貯留施設】

- ・ 和田弥生幹線：容量 **15万m³** (杉並区・中野区)
- ・ 谷端川一号幹線：容量 **3万2千m³** (豊島区)
- ・ 第二十二社幹線：容量 **1万3千7百m³** (渋谷区)

- 雨水ポンプの合計排水能力は**毎分約11万m³** (25mプール360杯分)
- 雨水ポンプの稼働率は**約5割**



浸水被害の軽減に大きく貢献

